



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年2月3日

上場会社名 株式会社 清水銀行 上場取引所 東
 コード番号 8364 URL <https://www.shimizubank.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役頭取 (氏名) 岩山 靖宏
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員総合統括部長(氏名) 前田 邦彦 TEL 054-353-5162
 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日 ー
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	21,413	△7.6	2,256	116.7	1,801	104.5
2024年3月期第3四半期	23,181	7.5	1,041	△60.3	880	△57.5

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 △1,821百万円(ー%) 2024年3月期第3四半期 2,762百万円(ー%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	157.33	156.39
2024年3月期第3四半期	76.36	75.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	1,828,572	77,110	4.1
2024年3月期	1,755,862	79,930	4.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 75,408百万円 2024年3月期 78,279百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計-期末新株予約権-期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	30.00	—	25.00	55.00
2025年3月期	—	30.00	—		
2025年3月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,700	△7.4	2,200	—	1,800	—	155.91

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料6ページ「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期3Q	11,641,318株	2024年3月期	11,641,318株
② 期末自己株式数	2025年3月期3Q	346,395株	2024年3月期	96,045株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期3Q	11,447,842株	2024年3月期3Q	11,535,842株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(追加情報)	6
(セグメント情報等の注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
3. 補足情報	8
(1) 2025年3月期 第3四半期損益の状況(単体)	8
(2) 預金等・貸出金の状況(単体)	9
(3) 銀行法、金融再生法に基づく開示債権の状況(単体)	9
(4) 有価証券の評価損益(単体)	10

1. 経営成績等の概況

（1）連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の経常収益は、貸出金利息及び役務取引等収益は増加したものの、株式等売却益の減少等により、前年同期比17億68百万円減少の214億13百万円となりました。経常費用は、資金調達費用及び与信関連費用の減少等により、前年同期比29億83百万円減少の191億57百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比12億15百万円増加の22億56百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比9億20百万円増加の18億1百万円となりました。

（2）連結財政状態に関する説明

預金は、地域に密着した営業基盤の拡充に努めた結果、1兆5,833億円となりました。（前年同期比159億円増加、前期末比413億円増加）

個人預かり資産は、お客さまの多様化するニーズにお応えするなか、投資信託、個人年金保険等が増加した結果、1兆4,225億円となりました。（前年同期比478億円増加、前期末比422億円増加）

貸出金は、地域金融機関としてお客さまの資金需要に積極的にお応えした結果、1兆2,652億円となりました。（前年同期比108億円増加、前期末比201億円増加）

有価証券は、市場動向を注視しつつ、機動的な運用を行った結果、2,624億円となりました。（前年同期比626億円減少、前期末比143億円減少）

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年11月8日に公表した業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
現金預け金	165,704	230,624
商品有価証券	598	490
金銭の信託	1,000	1,007
有価証券	276,814	262,491
貸出金	1,245,101	1,265,202
外国為替	502	1,510
リース債権及びリース投資資産	14,532	13,891
その他資産	27,468	27,456
有形固定資産	16,579	16,838
無形固定資産	1,552	2,266
退職給付に係る資産	2,300	2,472
繰延税金資産	4,408	4,515
支払承諾見返	6,036	6,520
貸倒引当金	△6,736	△6,715
資産の部合計	1,755,862	1,828,572
負債の部		
預金	1,541,974	1,583,302
譲渡性預金	-	31,050
借入金	119,019	120,222
外国為替	53	16
その他負債	7,855	10,118
賞与引当金	460	-
退職給付に係る負債	117	118
役員退職慰労引当金	54	35
システム解約損失引当金	283	-
繰延税金負債	77	77
支払承諾	6,036	6,520
負債の部合計	1,675,932	1,751,462
純資産の部		
資本金	10,816	10,816
資本剰余金	7,606	7,584
利益剰余金	62,708	63,873
自己株式	△274	△613
株主資本合計	80,856	81,661
その他有価証券評価差額金	△4,687	△8,327
繰延ヘッジ損益	290	375
退職給付に係る調整累計額	1,819	1,699
その他の包括利益累計額合計	△2,577	△6,252
新株予約権	117	117
非支配株主持分	1,534	1,583
純資産の部合計	79,930	77,110
負債及び純資産の部合計	1,755,862	1,828,572

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2023年4月1日 至 2023年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）
経常収益	23,181	21,413
資金運用収益	12,104	11,757
（うち貸出金利息）	9,580	9,640
（うち有価証券利息配当金）	2,303	1,706
役務取引等収益	8,619	8,684
その他業務収益	138	75
その他経常収益	2,320	895
経常費用	22,140	19,157
資金調達費用	2,037	850
（うち預金利息）	169	746
役務取引等費用	5,041	4,858
その他業務費用	2,085	1,640
営業経費	11,265	11,698
その他経常費用	1,710	109
経常利益	1,041	2,256
特別利益	-	2
システム解約損失引当金戻入益	-	2
特別損失	0	0
固定資産処分損	0	0
税金等調整前四半期純利益	1,040	2,258
法人税、住民税及び事業税	118	219
法人税等調整額	10	182
法人税等合計	129	402
四半期純利益	911	1,856
非支配株主に帰属する四半期純利益	30	54
親会社株主に帰属する四半期純利益	880	1,801

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	911	1,856
その他の包括利益	1,851	△3,677
その他有価証券評価差額金	1,904	△3,643
繰延ヘッジ損益	△30	84
退職給付に係る調整額	△22	△119
四半期包括利益	2,762	△1,821
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,729	△1,873
非支配株主に係る四半期包括利益	33	51

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業的前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

（法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準等の適用）

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。これによる当第3四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（追加情報）

（従業員に信託を通じて自社の株式を交付する取引）

当行は、2024年8月5日開催の取締役会決議に基づき、従業員に対して自社の株式を給付するインセンティブ・プラン「株式給付信託（従業員持株会処分型）」を導入しております。

1. 取引の概要

本制度は、「清水銀行従業員持株会」に加入するすべての従業員を対象に、当行株式の株価上昇メリットを還元するインセンティブ・プランです。

今後4年間にわたり持株会が購入することが見込まれる数に相当する当行株式を予め一括して取得し、以後、持株会の株式購入に際して定期的に当行株式を売却していきます。信託口による持株会への当行株式の売却を通じて、信託終了時までには、本信託の信託財産内に株式売却益相当額が累積した場合には、かかる金銭を残余財産として、受益者適格要件を充足する持株会加入者（従業員）に分配します。

本制度は、従業員持株会に対して当行株式を安定的に供給すること及び信託財産の管理、処分により得た収益を従業員へ分配することを通じて、従業員の福利厚生の実現を図り、従業員の株価への意識や労働意欲を向上させるなど、当行の企業価値の向上を図ることを目的としています。

2. 信託が保有する当行株式

信託が保有する当行株式を、信託における帳簿価額により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、当第3四半期連結会計期間末390百万円、268千株であります。

3. 総額法の適用により計上された借入金の帳簿価額

当第3四半期連結会計期間末429百万円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業・ クレジット カード業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	17,937	4,907	22,844	337	23,181	—	23,181
セグメント間の内部経常収益	685	194	880	558	1,438	△1,438	—
計	18,622	5,101	23,724	895	24,619	△1,438	23,181
セグメント利益	1,191	112	1,303	241	1,544	△503	1,041

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。
 3. セグメント利益の調整額△503百万円は、セグメント間取引消去であります。
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの経常収益及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	銀行業	リース業・ クレジット カード業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常収益	16,345	4,745	21,090	323	21,413	—	21,413
セグメント間の内部経常収益	443	326	770	581	1,351	△1,351	—
計	16,788	5,071	21,860	904	22,765	△1,351	21,413
セグメント利益	2,104	224	2,329	181	2,510	△254	2,256

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。
 2. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、信用保証業務等であります。
 3. セグメント利益の調整額△254百万円は、セグメント間取引消去であります。
 4. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	689百万円	1,058百万円

3. 補足情報

(1) 2025年3月期 第3四半期損益の状況（単体）

○コア業務純益 前年同期比増加

コア業務純益は、15億98百万円(前年同期比53.8%増)となりました。

○経常利益及び四半期純利益 前年同期比増加

経常利益は21億4百万円(前年同期比76.6%増)、四半期純利益は18億3百万円(前年同期比59.0%増)となりました。

(単位：百万円)

	2025年3月期 第3四半期 (A) (9カ月間)		2024年3月期 第3四半期 (B) (9カ月間)	2025年3月期 通期業績予想
	前年同期比 (A) - (B)			
経常収益	16,788	△ 1,833	18,622	21,200
業務粗利益	12,440	1,185	11,254	
コア業務粗利益 (※1)	12,925	1,120	11,805	
資金利益	11,198	577	10,621	
役務取引等利益	2,802	223	2,578	
その他業務利益	△ 1,560	384	△ 1,945	
経費 (除く臨時処理分)	11,327	561	10,766	
人件費	5,768	8	5,759	
物件費	4,705	341	4,364	
税金	852	210	642	
実質業務純益 (※2)	1,112	624	488	
コア業務純益 (※3)	1,598	559	1,038	
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	1,203	385	817	
一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 104	△ 408	303	
業務純益	1,217	1,032	185	
うち国債等債券損益	△ 485	65	△ 550	
臨時損益	886	△ 119	1,005	
うち不良債権処理額 ②	146	△ 1,089	1,235	
うち株式等関係損益	727	△ 1,347	2,075	
経常利益	2,104	913	1,191	2,200
特別損益	1	2	△ 0	
税引前四半期純利益	2,106	915	1,190	
法人税等合計	303	246	57	
四半期純利益	1,803	669	1,133	1,800
与信関係費用 (①+②-③)	41	△ 1,497	1,538	

(※1) コア業務粗利益 = 業務粗利益 - 国債等債券損益

(※2) 実質業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額

(※3) コア業務純益 = 業務純益 - 国債等債券損益 + 一般貸倒引当金繰入額

（2）預金等・貸出金の状況（単体）

預金残高は、前年同期比158億円増加（1.0%増加）し、1兆5,865億円となりました。

	（単位：百万円）		（参考）（単位：百万円）
	2024年12月末	2023年12月末	2024年9月末
預金	1,586,510	1,570,705	1,550,436
譲渡性預金	31,050	-	10,400
預金・譲渡性預金 計	1,617,560	1,570,705	1,560,836

個人預かり資産は、前年同期比478億円増加（3.4%増加）し、1兆4,225億円となりました。

	（単位：百万円）		（参考）（単位：百万円）
	2024年12月末	2023年12月末	2024年9月末
個人預かり資産	1,422,521	1,374,659	1,402,835
個人預金	1,067,416	1,065,176	1,057,836
円貨預金	1,067,048	1,064,789	1,057,485
外貨預金	368	386	351
公共債保護預り	3,529	3,501	3,488
投資信託	86,359	72,848	82,288
個人年金保険等	265,215	233,132	259,222

貸出金残高は、前年同期比90億円増加（0.7%増加）し、1兆2,720億円となりました。

	（単位：百万円）		（参考）（単位：百万円）
	2024年12月末	2023年12月末	2024年9月末
貸出金	1,272,066	1,262,998	1,252,714
うち 消費者ローン	364,875	368,848	365,212

（3）銀行法、金融再生法に基づく開示債権の状況（単体）

銀行法、金融再生法に基づく開示債権額は、前年同期比19億円減少（12.7%減少）の136億円、総与信に占める比率は0.16ポイント低下の1.04%となりました。

	（単位：百万円）		（参考）（単位：百万円）
	2024年12月末	2023年12月末	2024年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権額	6,503	8,155	6,163
危険債権額	5,373	6,445	6,226
要管理債権額	1,758	1,018	919
三月以上延滞債権額	941	181	99
貸出条件緩和債権額	816	836	819
合計額（A）	13,635	15,619	13,309
総与信額（B）	1,299,948	1,292,562	1,280,444
比率（A）／（B）	1.04%	1.20%	1.03%

(4) 有価証券の評価損益(単体)

(単位:百万円)

(参考) (単位:百万円)

	2024年12月末			2023年12月末			2024年9月末		
	評価差額			評価差額			評価差額		
		うち益	うち損		うち益	うち損		うち益	うち損
その他有価証券	△ 9,419	5,349	14,769	△ 12,077	3,496	15,574	△ 7,995	4,135	12,131
株式	3,819	5,110	1,290	2,502	3,179	676	2,936	3,913	977
債券	△ 7,727	120	7,848	△ 4,897	231	5,128	△ 6,004	144	6,148
その他	△ 5,512	118	5,630	△ 9,683	85	9,768	△ 4,928	78	5,006

(注) 満期保有目的の債券、子会社・関連会社株式で時価のあるものは該当がないため記載しておりません。